

令和5年度指定管理者モニタリング外部評価結果

施設名	関市武儀生涯学習センター
-----	--------------

選定方法	特定者氏名	
------	-------	--

外部評価

3	水準をきちんと満たしている
---	---------------

コメント

- ・施設の修繕計画を立てて持続可能な施設になるよう市のバックアップをお願いしたい。
- ・文化伝承事業活動など地域のコミュニティ活動を積極的に計画されている。
- ・収支においても収入・利用者数ともに増加がみられ、今後も期待できる。
- ・区分経理の観点から指定管理の中で賞与を計上すべきである。
- ・適正に運営されている。
- ・修繕費の件数上限がないのが協定としてやや問題がある。
- ・利用料金は市内と市外の方で価格差を設ける検討をすべきである。

令和4年度 指定管理者モニタリング結果票

施設名	関市武儀生涯学習センター
所在	関市富之保2001番地1
指定管理者	特定非営利活動法人 日本平成村
担当部署	協働推進部 市民協働課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
総合評価	予約システムを活用し、事前にトラブルなどの対策も講じられ、良好な管理運営が図られている。今後も地域住民の交流の場を提供し、地域に密着したコミュニティ活動の拠点施設としての取り組みを図りたい。
合目的性・公平性・効果性(施設の目的との合致、市民の平等利用の確保、施設の効用発揮)	主に武儀地域の住民に利用されており、武儀地域の拠点施設として地域のコミュニティ活動及び地域の発展に大いに寄与しているものと考ええる。
機能性・独創性(事業への具体的な取り組み方)	武儀のむかし話伝説ロマンウォーキングなど、郷土性を活かした独創的な行事を行っている。
責任性・実効性(施設の運営体制・組織)	正規職員4名を雇用し、事務局長を中心に必要十分な職員体制で業務を行っている。
安定性・安全性(管理の安定性と安全管理、緊急時等での対応)	必要な保守点検業務を実施しており、施設の安全管理に努めている。緊急時の連絡体制を整備し、訓練も定期的に行っている。
社会性・貢献性(市や地域への貢献、環境への配慮等)	地域委員会の活動や地域のサークル、教室への貸館業務を通して市や地域に貢献していると考ええる。環境面としては、利用者に省エネを呼び掛けている。
効率性・経済性(経費の縮減と収入の増加対策)	コロナが終息し、コロナ前の利用者が戻りつつあり、収入が増加傾向にある。また、予約システムの導入により、幅広い地域からの利用があるが、燃料費の値上げに伴う電気代高騰のため大幅に電気代が高騰している。
経営の健全性	繰越金が多いと考えられるので、更なる管理運営の充実をお願いしたい。
課題・業務改善への考え方	指定管理者としての管理運営は問題なく行われており、引き続き良好な管理運営をお願いしたい。

過去3か年の運営状況

施設名	関市武儀生涯学習センター
指定管理者	特定非営利活動法人日本平成村
担当部署	市民協働課

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数(人)		11,561	16,242	19,503
収入	収入額(円)	28,306,331	28,251,724	31,706,597
	うち市からの指定管理料(円)	24,277,000	22,820,000	19,524,000
	他の主な収入内容	346,419	521,850	651,330
	使用料の受入先 (どちらかに○)	指定管理者 市	○	
支出	支出額(円)	23,429,381	21,640,559	28,123,301
	主な支出内容	維持管理経費	維持管理経費	維持管理経費
差引	差引(円)	4,876,950	6,611,165	3,583,296
	損益の処理方法 (どちらかに○)	指定管理者 その他(具体的に)	○	()
職員数	職員数(人)	3	3	3
	内パート等の人数(人)	0	0	0